

(1) 昭和61年(1986年)3月31日

広報かわ

この二年間の時間が過ぎて、それが成績となつて現われてくる。そんな願念にも似た思いで、この二年間の時間が過ぎたことは、是非知つていただきたいことがござります。

過去の二年間を振り返つて見ますと、さまざまな活動が、夢でも見ているように甦つてしまります。会員の皆様方には、地域の発展のために、側面からいろいろとご協力をいただき、役員ともども深く感謝申し上げる次第でござります。汗をかくことは、利を得ることだと、実感いたしました。

冷汗も、脂汗も、進歩、成長のための熱源だと私は考えていました。

自分の住む町を少しでも良くし

ようと思うことは、万人共通の願いです。ただ、身近に直面したこと

を処理したり、解決に導くこと

は、役員の宿命とも言える責任と義務でもあります。自覚が努力を生み、またそれが成績となつて現れてくる。そんな願念にも似た思いで、この二年間の時間が過ぎたことは、是非知つていただきたいことがござります。



一年間の

活動を

振り返つて

自治会長

熊沢幸一

坂を登りきつて、見下ろしてみたら、それはまつすぐな道ではないかった。曲がりくねつた険しい坂道であった。……

坂を登りきつて、見下ろしてみたら、それはまつすぐな道ではないかった。曲がりくねつた険しい坂道であつた。……

過去の二年間を振り返つて見ますと、さまざまな活動が、夢でも見ているように甦つてしまります。会員の皆様方には、地域の発展のために、側面からいろいろとご協力をいただき、役員ともども深く感謝申し上げる次第でございま

す。汗をかくことは、利を得ること

だと、実感いたしました。

冷汗も、脂汗も、進歩、成長のための熱源だと私は考えていました。

自分の住む町を少しでも良くし

ようと思うことは、万人共通の願いです。ただ、身近に直面したこと

を処理したり、解決に導くこと

は、役員の宿命とも言える責任と

義務でもあります。自覚が努力を

生み、またそれが成績となつて現れてくる。そんな願念にも似た思いで、この二年間の時間が過ぎたことは、是非知つていただきたいことがござります。

広報
かわ

第86号

編集発行
香川自治会
広報委員会
興版印刷所

香川の人口
9,410人
男 4,741人
女 4,669人
香川の世帯数
2,760
(61.3.1現在)

防災活動を考える

(総務)

ざいます。それは、各行事に対する香川商興会のご支援とご奉仕です。商興会の皆様方に改めて、お礼申し上げる次第でございます。

その他、各団体の格別のご協力

や防災訓練や体育大会での婦人会

の皆さんの暖かい心くばりや接待

など、参加者はもちろんのこと、

来賓の皆様にもたいへん喜んでい

ただきました。埃の中で食べた一

片の梨の味は、まさに「親睦の心」

に通じる味でもありました。

これからも、「垢抜けた」町づ

くりを、そして、ますます明るい

香川にするために、次期役員さん

たちの英知と努力を期待して、退

任の挨拶いたします。

過日、彼岸というのに思わぬ大雪にみまわれた。おまけに停電、

断水というダブルパンチ。最初は

日中のことなので夕方までには復

旧するだろうと考えていたが、ト

ランジスター・ラジオから何か大き

な事故があつたことを報じていた。

常食の貯えがある、まづ二日は大

雪にみまわれた。おまけに停電、

断水というダブルパンチ。最初は

日中のことなので夕方までには

団体の活動紹介

詩吟クラブ



「鞭声へ東々へ夜河を過る……」
時折自治会館から大きな声が皆様のお耳に達しているかも知れませんね。私達、日本国誠流詩吟国舟会香川道場は、毎週火曜日夜七時三十分より、又、北陽道場は、土曜日午後一時より香川自治会館の一室をお借りして、詩吟のお稽古に励んでおります。

先生は、国舟会会长、松島国舟

先生をお迎えし、大変御熱心な御指導を頂いております。北陽道場は、五十五年七月に発足し、現在は、会員は六名、香川道場は、五十六年二月に発足、男性六名、女性七名の十三人です。松島先生の素晴らしい美声の吟に魅せられ、皆熱心に楽しく稽古をしております。丹

田からの発声は、美容と健康、ストレス解消に大変効果があります。漢詩と歴史の勉強をしながら、吟の道を通じ「心の和」をモットー



価値観の多様化が進む中で住みよさと云つても多種多様であろうと思います。時代は高度経済成長から安定成長に入り人々の関心も内面の豊さや、心のやすらぎを求める方向へ、都市環境もシリミナム時代からアメニティ時代へと移行しつつあると云われています。また高齢化社会もいよいよなく近づいております。このような時代の流れの中で、内面の

に、楽しい仲間づくり、生き甲斐のある人生を送りたいものと思いません。毎週楽しく練習出来るのも管理人の山口さんご夫妻の、大変親切な、暖かい心遣いがとても気持ち良く、自治会館を気楽にお借り出来感謝しております。今後共どうぞ宜しくお願ひ致します。

(国舟会 神保すみ子)

踊り愛好会



私たちのグループは、盆踊りの踊りを忘れないようにと、毎月一回、第一土曜日に、自治会館で練習をしています。

盆踊りの新曲を覚えたいたい方は、どうぞ参加してください。みんなと一緒に楽しく踊りましょう。

会費は、毎月三〇〇円です。たまに楽しい会ですので、みなさんの参加をお待ちしています。私たちの会へ参加したい方は、決つてはいませんが、現在は、村山さんへ電話 五七一七六五〇)まで、ご連絡ください。私たちに踊りを教えてくださる方は、特に決つてはいませんが、現在は、村山 幸さんに教えていただいています。堅苦しさはありませんから、踊りがへたとか上手だとか、あまり気になさらずに、どうぞ

一緒に楽しく踊りましょう。

(堀籠茂之)

春の花鶴が使ひて水光る輪の芯に博物教師犬ふぐり網つなふじっぽ濡らす春時雨青竹の積まれてゐるや雪月夜竹林が上から見えて雪の宿抜けし歯に見入りて春の寒さかな沓沢 みや木瓜赤し子に制服の届きけり不器用に結ぶ風呂敷花菜風献木に芽時きてる月詣

茅花俳句会

平塚 司郎

神の山仏の山も囁れる
損得の話題となりぬ彼岸寺
鳩追つてころぶ児の彩あたたかし
藤村 球子

春の雪降り積む音のあるやうに
西行忌花は苔のまま昏る
犬抱いて大岡祭の渦にをり
鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ
春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子

雨降りの幹光りけり桜の芽

花種子を蒔きしくばみに猫放りぬ

春寒や合羽を干せる魚市場

砲

春の雪降り積む音のあるやうに

西行忌花は苔のまま昏る

犬抱いて大岡祭の渦にをり

鎌 治百合子